



東野

吉村 良^{りょう}さん (62歳)

□プロフィール

全国通訳案内士（英語）として、Nakasendo Private Tour（中山道プライベートツアー）を立ち上げた。海外の旅行者から依頼を受けて旅程を組み、市内外を案内。その土地ならではの体験や出会いを届けている。妻と愛犬と出かけることと、近所に住む孫たちと遊ぶことが楽しみ。



◀Nakasendo Private Tour ウェブサイト



▲アメリカからの旅行者と笑顔を交わす吉村さん(中央)

世界をまたにかけて働きたい―かつて吉村さんが心に抱いた夢だった。学生時代、英語が得意だったわけではない。世界へ羽ばたく友人らの話を聞いて刺激を受けたが、夢は胸の奥へしまい込んでいた。卒業後は教員となり、子どもたちと向き合う日々を過ごしていた。40代になり、友人らが海外やさまざまな分野で活躍する話を聞く機会が増えた。「自分も挑戦してみたい」と、しまい込んでいた夢を追いかけたくなった。

妻をはじめ家族に支えられ、教員を続けながら英語力を磨き、59歳で全国通訳案内士（英語）の資格を取得。定年前に退職し、現在は、海外からの旅行者に中山道を中心に日本各地を英語で案内している。教員時代に培った、相手に寄り添い、分かりやすく伝える力は、現在の仕事に生きている。

大切にしているのは「お客様を知ること」だという。旅の前にはオンラインで対話を重ね、興味や

夢は何歳からでも実現できる 恵那と世界をつなぐ通訳案内士

習慣、配慮すべきことに耳を傾ける。画面の向こうにいるのは世界各地の人々だ。かつて思い描いた「世界をまたにかけて働く」という夢は、思いがけない形で現実となった。「旅慣れたお客様に満足してもらえるか緊張することもあるが、次もあなたと旅がしたいと再び声を掛けてもらえることが何よりうれしい」とほほ笑む。

海外の人々の視点を通して、自身も恵那の魅力を再発見した。豊かな水、安全な食、自然と共にある暮らし。当たり前だと思っていたものの価値を改めて実感した。「通訳案内士の魅力は、価値観が広がること。どんな出会いがあるかわくわくする」と語る吉村さんの表情は、生き生きとしている。

夢を追い始めたのは決して早くはなかった。しかし、一歩踏み出した先には新しい世界が広がっていた。吉村さんは今日も、新たな出会いを楽しみながら、恵那と世界をつなぐ道を歩んでいる。



8/30 伝統的な町並みを守る
岩村町本通りで消防訓練

News & Topics

まちのわだい

市のホットなニュースを紹介！

その他の話題はこちら▶



岩村町本通り重要伝統的建造物群保存地区の消防訓練で、少年消防隊と女性消防隊が一斉放水を行いました。毎年市総合防災訓練に合わせ実施し、防災意識の向上を図ります。

8/1 明知陣屋跡発掘調査の
現地説明会



明知城跡の麓にある明知陣屋跡の発掘調査で、17世紀前半の陶器片が出土。明知城と明知陣屋のつながりを考察する手がかりを得られたことを報告しました。

笠置峡ボート・カヌー場で中部電力ボート部選手によるボート教室が開催され、小学生や高校生らが選手と一緒にボートをこぎました。

8/10 日本トップ選手から
ボートを学んだよ



8/12 AIを活用して
ゲームを制作



プログラミング入門講座で中高生が生成AIを使ったゲーム制作に挑戦。小坂市長が講師を務めました。

8/30 災害に備えて
市総合防災訓練



大地震を想定した市総合防災訓練を市内各地で実施。武立町では、児童が考えたレイアウトで避難所を設営しました。

8/14 恵那納涼夏祭り盆踊りの
夕べ&恵那まちなか市



8/8 東野
納涼夏祭り



8/22 上矢作町
ふるさとまつり



各地で夏祭りが開催され、来場者らは地元の食やイベントステージ、花火などを楽しみました。